

「1級土木施工管理」技術検定の基準と方式の例

(一財) 全国建設研修センター

【現 状】

【改正後】

※赤字：基準の追加・変更箇所

試験区分	試験科目	知識能力	試験基準	方式	検定区分	検定科目	知識能力	検定基準	方式
学科試験	土木工学等	知識	・土木工学、電気工学、電気通信工学、機械工学及び建築学に関する一般的な知識 ・設計図書に関する一般的な知識	マークシート方式	第一次検定	土木工学等	知識	・土木工学、電気工学、電気通信工学、機械工学及び建築学に関する一般的な知識 ・設計図書に関する一般的な知識	マークシート方式
	施工管理法	知識	・施工計画の作成方法及び工程管理、品質管理、安全管理等工事の施工の管理方法に関する一般的な知識			施工管理法	知識	・ 監理技術者補佐としての 、施工計画の作成方法及び工程管理、品質管理、安全管理等工事の施工の管理方法に関する知識	
	法規	知識	・建設工事の施工に必要な法令に関する一般的な知識			法規	知識	・建設工事の施工に必要な法令に関する一般的な知識	
実地試験	施工管理法	能力	・土質試験及び土木材料の強度等の試験の正確な実施かつその結果に基づいて必要な措置を行う事ができる高度の応用能力 ・設計図書に基づいて工事現場における施工計画の適切な作成、施工計画を実施することができる高度の応用能力	記述式	第二次検定	施工管理法	能力	・ 監理技術者として 土質試験及び土木材料の強度等の試験の正確な実施かつその結果に基づいて必要な措置を行うことができる応用能力 ・ 監理技術者として 設計図書に基づいて工事現場における施工計画の適切な作成、施工計画を実施することができる高度の応用能力	記述式

※第一次検定及び第二次検定の両方の合格に求められる水準は、現行の技術検定に求められる水準と同様

※**施工技術検定規則 別表第一（国土交通省資料）**より作成